

入札等監視委員会 審議概要

(ホームページ掲載日：令和7年3月12日)

開催日及び場所			令和6年10月3日（木）中会議室			
委員			中田 勝也（弁護士） 野村 昌弘（公認会計士） 今橋 憲正（ジャーナリスト）			
審議対象期間			令和6年1月1日～令和6年6月30日			
審議対象案件			39件 うち、 1者応札案件 23件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件			
抽出案件			6件 うち、 1者応札案件 5件 (抽出率 15.4%) (抽出率 21.7%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件 (抽出率 100.0%)			
抽出 案件 内 訳	工事	一般競争		1件 うち、 1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件		
		指名競争	公募型指名競争		0件 うち、 1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
			工事希望型競争		0件 うち、 1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
			その他の指名競争		0件 うち、 1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		随意契約		0件 うち、 1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件		
	業務	一般競争		0件 うち、 1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件		
		指名競争	公募型指名競争		0件 うち、 1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
			簡易公募型競争		0件 うち、 1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
			その他の指名競争		0件 うち、 1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		随意契約	公募型プロポーザル		0件 うち、 1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
			簡易公募型プロポーザル		0件 うち、 1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
			標準型プロポーザル		0件 うち、 1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
			その他の随意契約		0件 うち、 1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
	物品・ 役務等	一般競争		4件 うち、 1者応札案件 4件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件		
		指名競争		0件 うち、 1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件		
		随意契約（企画競争・公募）		0件 うち、 1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件		
		随意契約（その他）		1件 うち、 1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件		
	(特記事項)					

	意見・質問	回答等
	(詳細に記述すること。)	(詳細に記述すること。)
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容 [これらに対し部局長が講じた措置]	特になし	

事務局：農林水産技術会議事務局筑波産学連携支援センター総務課

(注1) 必要があるときは、各事項を著しく変更することなく、所要の変更を加えることができる。

(注2) 公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。）をいう。

委員からの意見・質問、それに対する回答等

意 見・質 問	回 答 等
○本館 3 階照明器具更新工事 ・入札執行調書に記載の事業者が 8 者で、最終的に 6 者が入札に参加した。これらは工事入札でよく出てくる事業者か。他の工事で何か問題があったようなところはないということではよろしいか。 ・契約金額が予定価格よりも大幅に下回っている。これについては、事業者が比較的多く応募されて、その中で価格が安くなったという理解でよいのか。 ・LEDは省エネということで、公共施設の更新のタイミングなどで導入されている。単価がこれまでの蛍光灯と比べて高い。交換するときに自前で交換できるタイプか。それとも交換する際に業者を呼んで交換してもらう必要があるのか。安定器も交換するとその交換代も契約に含まれているのか。 ・今回の工事期間が 1 月末から 3 月末。こういった工事を行う場合は夏季休暇や冬休みなど長期休暇の期間に行った方が職員の仕事の邪魔にならないと思うが、この期間となった理由はあるか。 ・センター全体のLEDの交換は、今期の工事で終わるのか。あるいは今どのくらい進んでいるのか。	・一般競争入札で幅広く募ったものであり、契約実績が多い事業者も入っているが、概ね県内、もしくは本県に近い近隣の事業者が参加している。競争参加資格を確認し、審査結果は適正であった。 ・予定価格の積算自体は実勢価格に近い価格となっている。事業者の競争原理が働き、直接工事費以外の会社の経費を抑えてきたので、そのような価格になったと考える。 ・従前は蛍光灯自体をLEDに交換することができたが、安定器があるため省エネ効果が低い。最近の照明器具は安定器がなく、電源に直結しており、安定器による事故等がないので、蛍光灯だけではなく器具ごと交換するという工事を行っている。安定器の交換も工事費の中にすべて含まれていて、最近行っている工事は安定器等がないものである。汎用的なカタログ・刊行物から今主流のLEDを選定した。 ・ご指摘の通り、学校等であれば夏季や冬季など長期休暇に工期が組まれることが望ましい。今回の工事については、政府の実行計画で2030年までに100%LED化を目指しており、予算を有効かつ効果的に使って年度内において計画的に行っている。年度末に駆け込みで工事を入れ込んだわけではない。工期に関しては、できるだけ土日に、平日にできるところは平日に行っている。 ・センターのLED化は20%程度進んでいる。照明をつける時間が長い居室等、省エネ効果が

意 見・質 問	回 答 等
るのか。 ・落札価格がかなり低い。適正性担保のため、調査、聞き取りを行っているか。 ○健康診断業務 ・本件は比較的他の事業者からも手が挙がってもいい案件かと思うが、契約者の公益法人以外に他者が手を挙げていない理由は何だと考えるか。 ・業務期間が5月から翌年3月というほぼ1年間となっている。年度初めが厳しいのは理解できるが、もう少し入札時期を早めれば、事業者が入りやすいということがあるのか。	出やすいところから優先順位をつけて進めている。今年度以降も実施していく。 ・調査基準価格を設定している。これを下回る場合は、事業者から、会社が健全に経営されているか、機器が適正に入れられるかについて、財務諸表その他の書類を提示させ、聞き取りを行っている。直接工事の履行が担保されているか、共通経費のところで圧縮されて企業努力が見られているか等の観点から審査して、問題ないか判断している。 ・参考見積を徴取する段階では、他の事業者からも参考見積を取れている。仕様書の内容が難しいなどで他者が参入しづらいということはないと考える。入札後に参考見積を取った事業者から聞き取りしたところでは、たまたま仕様書の内容で日程調整を図るタイミングが悪く、既に、他のところの別の業務を請け負って人手が足りなくなっていたり、他の予定が埋まっていたりという事情であり、それらが理由となっていると考えている。 ・最後に行う健康診断の時期が2月である。それが終わった後に実績を整理して次年度の契約手続きを進める。タイミングが合えば前年度中に次年度の契約手続きを進めることができるが、他の案件との兼ね合いもある。健康診断は4月からどうしても始めなければならないものではないため、新年度に入ってから入札を行っても問題ないと判断したところである。入札時期を早めても、特に状況は変わらないことは事業者への聞き取りの際に確

意 見・質 問	回 答 等
・ 契約相手は公益財団法人だが、実際に健康診断を行う医師は、そこに加盟している医師か。 ・ それは再委託にはならないのか。 ・ 公益法人にお願いするというのは、複数の医療法人から医師を確保でき、安定的にお願いできるので、契約する相手としては適切ということか。 ・ 契約事業者の他に、仕様書を持っていったところは何者ぐらいあるか。 ・ 昨年度はどこの事業者が落札したのか。 ・ できる限り競争が図られる形でやっていただきたい。 ・ 再委託に関して、再委託があるということであれば契約書上承諾が必要であるが、再委託には該当しないという見解で正しいか。	認済みであるが、今後は更なる調整を図り、なるべく前倒しで入札が行えるよう整理していきたい。 ・ 契約事業者の公益財団法人に加盟している医師が派遣されている。 ・ 再委託ではないという認識である。契約事業者は、加盟している医療法人グループの中の病院の医師を確保し、契約の業務を行っている。 ・ 一般競争入札であり、公益法人を指定したものではない。（入札参加の審査では）健康診断を行う医師が確保でき、確実に健康診断を実施できると判断したところである。 ・ 令和４年度の資料では、３者が仕様書の交付を受け、入札参加者は２者となっている。（令和５年度は仕様書の交付・入札参加者とも１者、令和６年度は仕様書の交付４者、入札参加者１者となっている。） ・ 今年度と同じ事業者である。 ・ はい。 ・ ご認識のとおり。

意 見・質 問	回 答 等
○筑波産学連携支援センター研修生宿泊施設管理運営業務 ・ 本件の運営受託だと、他にも手を挙げるところもありそうだが、1 者応札となっている。この事業者は以前から継続して依頼している会社か。 ・ それは数年前から、入札説明会には複数者参加しているが、実際に応札しているのはこの会社だけという状況か。 ・ 受注している会社は、清掃業務を主体としている会社なのか、ホテル経営・フロント業務メインの会社なのか、どちらがメインの会社か。 ・ 入札説明会には参加するが、最終的にはこの会社しか応札しない、その原因・理由はどこにあると考えるか。 ・ 外国人支援アドバイザーもこの事業者に依頼しているという理解でよいか。そのあたりの対応が難しく、応札者が限られてしまうということはないか。	・ 一般競争入札を行って落札された会社である。毎年入札説明会には複数の会社から参加いただいているが、会社の業務内容に合わない等の理由で他の事業者は不参加となり、結果的に 1 者応札となっている。 ・ 結果的にそうになっている。 ・ もともとはビル管理等を主にやっている会社と聞いている。平成21年度から落札されている。この宿泊施設の管理運営に関しては、どちらがメインということではなく、両方とも同等にやっていただいている。 ・ 入札説明会への参加は、ビル管理、清掃業務メインの会社が多く、こうした会社は一般的にシステムを使った予約業務、チェックイン・チェックアウトなどのフロント業務については精通していない。当業務は清掃業務と並んでフロント業務もメインとなっており、それが必要ということになると、フロント業務の実績がないこともあり、応札が控えられるのではないかと考えている。フロント業務の条件について、令和 3 年度は100室以上、5 年以上の経験を要するとしたところ、昨年度からは50室以上、1 年以上と条件を緩和しているが、結果的に状況は変わっていない。 ・ ご認識のとおり。どの部分がというところは正確には把握できていない。

意 見・質 問	回 答 等
・ 現在、この会社で全体を請け負っていただいているが、場合によっては清掃業務とフロント業務を分けて発注するということは可能か。 ・ 宿泊施設の稼働状況は何%くらいか。 ・ 宿泊施設は最大どれくらいの人数が泊まれるのか。また、建物の老朽化は進んでいるか。 ・ 老朽化が進んでいる部分があるが、利用者が駅近の新しいホテルに流れているということはないか。 ・ 予定価格の積算の妥当性についてはどう考えるか。 ・ 稼働率が低い状況でも（フロント業務の）固定価格が払われているのは疑問。利用実態に合わせてという改善策はないのか。 ・ フロント業務と清掃業務では、金額の比率でいうと大きいのはどちらか。	・ 検討したことはあるが、フロント業務に含まれる宿泊日数や期間の把握・管理等に基づき清掃業務の量や内容、清掃箇所等が決定されることから、事業者が二つになると調整が難しく、スムーズで効率的な業務運営が難しくなるため、ワンパッケージで行う必要があると考えている。 ・ 現状では20～30%程度の稼働率である。コロナによりだいぶ減ってきてしまった。コロナ前はもう少し高かった。コロナ後は研修もオンラインが主流になってきていることから、宿泊を伴う研修が少なくなってきた。 ・ 国内棟は2人部屋もあるが、コロナ以降、2人部屋を1人利用にしている。全体で300人強宿泊可能となっている。いちばん古いところで築年数46年、交流棟は築26年、海外棟は築41年である。 ・ そういったことは聞いていないので、無いと思う。宿泊料の差も大きく、宿泊施設は研究機関から近いという利便性もある。 ・ 清掃、フロント業務、その時々の人件費をもとに実際に使われている部屋数に対する清掃回数を加味して積算している。予定価格、落札価格とも適切と考えている。 ・ 清掃については使っていない部屋など稼働率に応じて費用は減っているが、フロント業務は人件費なので固定費となる。 ・ 人件費のかかるフロント業務が比率的に大きい。減らせるところは減らしたい。しかし、

意 見・質 問	回 答 等
稼働率が低い中で、人数を減らすなどできないか。 ・現金の取り扱いを、キャッシュレスにしていくなどの考えはあるか。 ・難しいかもしれないが、稼働率を上げる、経費の削減を考えることが必要と考える。 ○アクセス認証サーバ 一式 ・本件は物品販売だが、他者が入札しない、その理由は何だと考えているか。 ・そうすると、この会社以外が入札してもおかしくないということか。 ・他の事業者が手を挙げてこないのは情報伝達の仕方がよくないのか。それは他の案件とおそらく変わらないと思うが、なぜ出てこないのか思い当たることはないか。 ・今回の調達は、MAFFIN情報通信基盤に使われるアクセス認証サーバだが、MAFFINの運用を現在保守管理している事業者はどこか。	外国人が1人いると外国人支援アドバイザーをつけなければならない。安全管理もあるので、減らすにしても限界がある。フロント業務では、利用料金を現金で預かることもあり、複数の人員配置が必要である。外国人がいるので外国語ができる方や、土日・夜間も人員が必要ということで、人件費がかかってしまう。 ・コロナの際に検討したことはあったが、今のところ現実的に難しい。今後の課題として検討していきたい。 ・ご指摘について、検討を続けていきたい。 ・一般に販売されている機器の入札なので、他者が入札しなかった理由は不明である。 ・ご認識のとおり。 ・本件で調達された機器は、VPNの装置としては比較的流通しているものであるため、理由は把握していない。 ・MAFFINのネットワーク回線と機器の運用があるが、ネットワーク機器の運用はA社。回線はB社が請け負っている。

意 見・質 問	回 答 等
・MAFFINの運用はA社。今回のアクセス認証サーバもA社。その時点で仕様書がある程度固定されているのか。他者が参入しにくい条件が入ってしまっているということはないか。	・運用会社がA社ということはあるが、本件は機器の購入で、納入と機器保守のみの仕様であり、運用に合わせた構築等の要件はなく、A社以外が不利になることはないと認識している。
・VPNといったシステムも一般的なものを使っているという説明だが、A社以外から提案があったとしても、A社が運用しているMAFFINに使うことができるということか。	・問題なくできる。
・入札説明会に来た事業者は何者かいるのか。	・入札公告が電子で行われるようになり、仕様書等をダウンロードした会社は何者かある。単に情報収集のためなのか、メーカーのようなところもダウンロードしている。実際、入札に参加したのはA社のみである。
・ダウンロードした会社がどこなのかということは把握しているか。	・政府電子調達システムというシステムに掲載しており、企業の名前や連絡先等を登録しないと入札説明書等をダウンロードできない。どこがダウンロードしたのかは把握できるが、情報収集のために見に来たのか、入札に参加したくてダウンロードしたのかまではわからない。
・ダウンロードした企業に対して、なぜ入札に参加しなかったのか、確認したりはしていないか。	・ダウンロードした者に対しての確認はしていない。参加できない場合は理由等についてアンケートをお願いしているが、特に回答の提出はなかった。
・その辺を確認できれば、理由の分析ができるようになる。	・承知した。
・MAFFINというのは、全国の官公庁や登録している人が使えるシステムか。	・農林水産省が所管する研究開発法人のネットワークを支えるための、全国の研究機関を結ぶネットワークシステムである。

意 見・質 問	回 答 等
・その管理のため、センターが用意して認証を行うためのサーバということか。 ○農林水産省研究ネットワークセキュリティ運用支援業務（監視及び機器運用業務） ・前の案件とも関連するが、農林水産省の研究ネットワークのMAFFIN運用を一括してA社にお願いしていて、1者応札となっている。A社がベンダーなのか。 ・本件のセキュリティ運用支援業務とは別に設備運用支援業務というのがあるということによろしいか。 ・それと関連しているということですね。 ・MAFFINを作ってからずっと運用支援はA社にお願いしているのか。 ・実際、他の事業者が入り込めないような状況になっているのか。あるいはA社規模の事業者であればできるものなのか。	・ご認識のとおり。テレワークなどの環境からMAFFINの中にアクセスして利用するための認証を行うものである。 ・機器を開発した業者（ベンダー）というわけではない。MAFFINは様々なメーカーのスイッチやセキュリティ機器を数多く使用しており、全国の研究機関の接続ポイントにも置いている。ネットワーク環境をすべて運用している業務はこれとは別に、MAFFINのネットワーク設備運用支援業務で、A社が請け負っている。本件はセキュリティのところの支援業務である。 ・農林水産省研究ネットワーク（MAFFIN）設備運用支援総合監視及び分析業務がネットワーク運用支援にあたる。 ・はい。 ・入札ではあるが、10年ほどA社が請け負っている。 ・これまでの積み重ねでMAFFINのことをよく理解しているという意味ではやりやすい部分はあるかと思う。ネットワークのセキュリティ運用支援業務自体はこちらで運用しているセキュリティシステムの検出ログなどを監視して、専門的な観点からアドバイスを行っていただく業務。監視するための環境、監視システムを用意し、リモートで実行することも可能で、他者も参加しやすい環境でもある。

意 見・質 問	回 答 等
・実際のところはなかなか手を挙げていただけてところはないということですね。不正アクセスの発生頻度などはどうか。 ・セキュリティの部分だけでなく、大元の運用と同じ事業者がセットでやっていただいたほうがやりやすいということはあるのか。 ・連携はしやすいけれども、必ずしも同じ業者でなくてもできるということか。 ・過去10年間、同じ事業者となっている。年間落札額が1,000万円で10年間だと約1億。行政の入札だと、コストを下げるために長期の契約はできないのか。MAFFINのようなものは1度導入すると10年20年利用する。発注の仕方も単年度でやるのではなく、中長期的な目線で、複数年でやることにより、コストが下がるのではないかと思う。 ・今回の落札事業者以外のところも、ダウンロードした会社はあるか。 ・こちらアンケートは配布して回答はもらっているか。 ・入札説明会がないのはなぜか。必要のない業務だったということか。 ・他の事業者も入っていただけるような建付けにはなっているが、実際にはなかなか入っていない。最終的にはA社でもよいが、他の	・不正アクセスという意味では、インターネットから穴がないかという探索は常時行われており、月間で1,000万件程度不審な通信を遮断している。通信状況を監視してその情報をもとに、セキュリティ対策を実施している。 ・セキュリティ運用監視支援業務と運用・保守は別契約になっているが、同じ事業者なら運用・保守とネットワークセキュリティ業務の連携はしやすい部分はあるかと思う。 ・出来ないわけではない。 ・複数年の契約となると、予算の都合などかなり厳しい縛りがある。現在の複数年の契約はシステムの賃貸借のみとなっている。業務内容が変わった場合の変更契約等も難しくなる。現在の契約の状況だと複数年契約は難しい。 ・ここ2～3年では2者又は3者取りに来ている。実際の参加はA社だけである。 ・過去にアンケートした際には、他の業務との兼ね合いで困難という回答だった。 ・仕様書の内容から業務の内容が確認いただけるという判断である。不明な点があれば質問を受け付けている。 ・そのように検討していきたい。

意 見・質 問	回 答 等
業者も入りやすいような、やりやすいような形にしていっていただきたい。 ○中央データセンター電子計算機設備運用支援業務 ・「中央データセンターの電子計算機設備」というものがあって、その設備の運用支援ということによいか。 ・その設備を開発したのもこの業務の契約事業者であるC社ではないのか。構築者がC社で、そのままC社が運用も行っているのか。 ・一時期は他の事業者が運用していて、途中からC社に替わっているのか。 ・C社になってから何年ぐらいか。 ・現状入札者は1者だけだが、説明資料は他の業者も取られているか。 ・数年前まで別の事業者がやられていたということだが、他者がやらなくなった理由はどのようなものか。 ・1回目の入札で落札されず、不落随契となったようだが、事業者から見ると厳しい金額だったのか。 ・運用業務などで、1年でこういう状態にな	・中央データセンターという場所で運用している、仮想サーバやストレージ装置等の運用支援である。 ・当初の構築に関してはC社である。それ以降の運用業務の相手方はC社のみではなく、過去に一時期は別の事業者が運用していたという実績もある。 ・ご認識のとおり。 ・5～6年程度C社の運用が続いている。 ・数年前まではほぼ1者であるが、今回、電子公告であり、C社のほかに2者ダウンロードしているが、情報収集のためのようだ。 ・正確には把握していないが、事業所の移転等があったようなので、そうしたことも関係していると推測している。 ・本業務においては、基本的に人件費の積み上げになっている。今回不落になった原因について、入札者側の人件費がネックになっていると考えている。 ・難しい面もあるが、予算制度の枠組みの中

意 見・質 問	回 答 等
るのは好ましくない。例えば地方公共団体のシステム運用などは、開発と運用を込みで複数年契約しているところもある。難しいかもしれないが、検討いただいてもよいかと思う。 ・一度不落となって、その日に随意契約の伺いの決裁をされて契約を行っている。同日に一連の作業が行われているが、手続き的には問題ないか。 ・一般的に、仕様書を変更し、参入しやすくして再入札をかけるということはしないのか。仕様を変更せずに随意契約に切り替えている。期間が決まっていて、タイトなスケジュールというのはわかるが、そもそもスケジュールが厳しかったのではないか。実際に不調に終わったので、余裕を持って公告をする方がよろしかったのではないか。	で検討していきたい。 ・入札が3月で、4月1日から運用しなければならない。短いスケジュールではあった。1者応札だったため、同日に見積書の提出を求め、その日のうちに契約する形をとった。手続きとしては問題ない。 ・タイトなスケジュールではあったので、公告期間については、今後改善していきたい。